

2024 (令和6)年

shin koh

心耕 9月号

しんこう

どうやら市原にも、クマセミが来たらしい...
ワシ ワシ ワシ ワシ ワシ

西光寺々報

今月の行事

十二日 永はじめの一步

午後一時〜 卒業式

秋季彼岸会 午後一時〜

二十一日(土) 後夜礼讃 若住取

二十二日(日) 晨朝礼讃 住取

二十三日(月) 日中礼讃 三島さん

節談説教ツアー

三〜四日 小田原熱海に行つてきます。

写経会 十三日(金) 午後一時〜

勉強会 壮年会休

婦人会 十二日 午前時〜

草取り 十五日(日) 午前八時〜

寺カク 十五日(日) 満席です。

おみがき 十八日(水) 午前十時〜

お茶会、ピサ会 二十日(月) 午前時〜

ヨガ 二十四日(火) 午後一時〜

お朝事 毎朝六時〜

♪泣きながら、笑いなさい

ハハ

『花』という曲をご存知の方

つか、様々な歌手がカバー

している。最初、東京五輪

がきっかけで作られた。

アフリカのザンビアが由会

式の日、イギリスから独立

をした。ザンビアの選手が高

らかに国旗を掲げ、歩く様子

をアノウニカーが伝えた。

泣いています。笑っています。

喜納昌吉さんは、ここから

『花』を作る。副題は『全て

人の心に花を』である。

阿弥陀如来は、全ての人に

我が名、南无阿弥陀仏を届

けると誓われた。ナコンダ

若住取

法座案内

十二日(木) 十三時～十五時

第三期はじめの一步

まとめ・卒業式

一年間の阿弥陀経のまとめと卒業式です。第四期募集中です。

二十一・二十二・二十三日

秋季彼岸会

三日間ともに十三時～

彼の岸、極楽浄土を思わせていただく時間、いのちを考える時間、阿弥陀如来のすくいを考える時間、それが彼岸会です。どれか一日はお参りを心がけましょう。

二十一日(土) 後夜礼讃 若任職
二十二日(日) 晨朝礼讃 住職
二十三日(月) 日中礼賛 三島さん

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半～七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

十五日(日) 八時～九時 是非ご助力を！

・写経会

十三日(金) 十三時～十五時

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 休み 十月は二日 十六時～
婦人会 十二日 十時～

・おみがき

仏具をきれいにします。簡単な作業です。

十八日(水) 十～十二時 弁当付

・お茶会・ピザ会

三十日(月) 十時～十二時

お茶と仏教のつながりを聞き、味わいましょう。西光寺ピザ付き 要予約 会費千円

・探しています！四月三十日振込の方！

四月三十日に、国分寺台西郵便局にて振り込まれた方で、氏名が無記名の方がおられました。記名の方は既に受領証をお届けしています。未到着の方は連絡を下さい

・Youtube 西光寺チャンネル新作配信

新作節談を配信しました！

QRからどうぞ！



・はじめてのヨガ

十、二十四日(火) 十三時～ 毎回千円

ヨガマット持参 予約不要

・みんなの寺カフェ



九月の寺カフェは満席となりました。早い情報は公式ラインから



・お彼岸家庭参り

家庭参りご希望の方は、お寺まで連絡をしてください

愚禿

身近な仏教用語ではないのですが、親鸞聖人の人間性を知る



うえで重要な言葉ですのでご紹介させていただきます。

「愚禿」とは、親鸞聖人が独自に作られた言葉です。

「愚」は、愚かである事、「禿」は、剃髪はしているけれども、戒律を守れない墮落した僧侶の事を意味します。

聖人は、この語を持って自らの姓とされました。

その時期は、親鸞聖人が比叡山を下り、法然聖人の元

でお過ごしになられたのが三十代前半です。三十五歳の時に、他宗派の念仏批判や後鳥羽上皇の逆鱗に触れるよ

うなことがあり、念仏停止令が出されます。親鸞聖人は

越後へ流罪となりました。その際に、還俗させられ、藤井

善信という俗名が与えられます。しかし、親鸞聖人は自

らを愚禿という姓を名乗られました。

僧にあらず 俗にあらず

この故に禿の字を以て姓とす。

真宗のみ教えは立派になっていく教

えではありません。自らの浅ましさと

阿弥陀如来の慈悲の深さを日々聞かせ

ていただくのです。



三十三度を
涼しいと
思うとは
老身

こんなところに 仏教用語

身近な仏教用語を紹介しています。

恐怖

「きようふ」と読み
そうですが仏教では
「くふ」と読みます。



意味は同じです。おそれおののくことは、様々な不安から生じます。

恐怖を克服するには、恐怖の生じる原因を知って、あらかじめこれをおそれ、行動を正しくし、心を整えることが必要とされます。

最近では、スーパーに並ぶお米が不足しているそうです。ワイドショーやニュースを見て、不安になり、お米を必要以上に買いに行く人も増えていきます。「行動を正しくし、心を整えることが必要」と先程出てきました。ちよつと考えればわかる事なのです。もうすぐ、新米の時期であると。

新型コロナウイルスの初期の頃、マスクが足りない毎日ドラッグストアに並ぶ人々がいました。ある店員さんは言いました。「コロナより、人間の方が怖い」と

昼も夜も不安になり恐怖していることを畜生の生き方ともいいます。互いに傷つけあう苦しみを味わう道です。

自分の行いはどうであったのかを問うていくのが仏教の道です。



仏教を0から学んでみませんか!

浄土真宗はじめの一步 第4期生募集!

浄土真宗の基礎を知りたい、家でお経が読めるようになりたいと言う方におすすめの、1年をかけて基礎を学ぶ講座です。仏教に今まで触れることが無かった、1から学びたいと言う方を対象にしています。全10回の講座を予定しています。

内容：仏教・浄土真宗の教えの基礎
作法
読経（正信偈を中心に）
みなさまのアンケートを参考に

参加要項

参加資格：どなたでも

参加費：1000円（申込時か初回時、テキスト代として）

時間：13:00~15:00

備考：全10回中、8回以上の出席で卒業です。
都合がつかない方は補講も致します。

連絡先：西光寺 0436-22-7412

| | 日にち | | | 日にち |
|-----|---------------|--|------|-----------|
| 第1回 | 10/12 (土) | | 第5回 | 5/12 (月) |
| 第2回 | 12/12 (木) | | 第6回 | 6/12 (木) |
| 第3回 | 2025/2/12 (水) | | 第7回 | 7/12 (土) |
| 第4回 | 3/12 (水) | | 第8回 | 9/12 (金) |
| 第5回 | 4/12 (土) | | 第10回 | 10/12 (日) |
| | | | 卒業式 | 11/23 (日) |

----- 切り取り線 -----

はじめの一步申込用紙

氏名

連絡先

「浄土真宗とお茶」を楽しむ会



西光寺婦人会壮年会主催

仏教と関係が深い「お茶」に着目した勉強会(交流会)を、下記のとおり開催
することとなりました。

より身近に浄土真宗を感じていただけるよう、抹茶を楽しみながら、浄土真
宗と茶道とのつながりや、お茶の歴史などに触れてみませんか？

多くの皆様の参加をお待ちしております！！

開催日 令和6年 9月30日(月)

時間 10:00~11:45 勉強会 お茶会(上品な菓子付)

※椅子席で行います



12:00~ランチ交流会 (若住職手作りピザ等)

講師 常圓寺住職・井上 敬信

こぎやぶのうちりゅう
※古儀藪内流

会場 西光寺

参加費 1,000円

締切 9月12日まで。定員に達し次第締切ります。

一切り取り線

申込書 氏名

電話

重誓偈その1 『大経』二十九

一応は四十八願それぞれの本文のコメントを終りにしますが、続いて四十八願を纏めて重ねて願うのがこの『重誓偈』です。『三誓偈』とも言います。また三つの誓いを成し遂げるために自分自身法蔵の確立の為に「離欲く天人師」までを含めて『四誓偈』と言う事も有ります。

さて最初の「我建超世願」であります。超世願とは法蔵菩薩が建立した四十八願の事を一般的には示すようです。四十八願の総括です。また菩薩道の初めに建てられる四弘誓願をも含めるのだと解釈する人も居ます。以前にも説明しましたが、もう一度掲げますと総願はしぐせいがん四弘誓願といい①衆生無辺誓願度②煩惱無尽誓願断そのためには修行し学ぶ③法門無量誓願学④仏道無上誓願成そして仏道を成就するで全ての菩薩の共通した誓であります。総願の実現の為に個々の別願である四十八願を建てるので、総体的に考えれば含まれているし、大経の趣旨からすれば私が建てた四十八願を示すと考えてもいいと思います。この部分は四十八願の全ての前置きの「設我得仏」の成就するための自利であり、個々の願の選択であります。

二つ目は「普斉諸貧苦」です。諸貧苦とは苦悩する有

情であり私達凡夫であります。「讚仏偈」に「一切恐懼衆生為作大安」とあり続いて法蔵菩薩が世自在王仏に申し「諸々の生死勤苦の本を抜かしめたまえ」と語ります。法蔵の本来の目的願いはこのことなのです。「設我得仏」として利他すること、一切衆生に回向施すする事だと言っています。また「我於無量劫」での我は阿弥陀仏のことだと思いません。それは無量劫に於いての於おはズーッと永く滞在していることを意味します。つまり諸有衆生の傍我等凡夫に寄添うことを願っているからです。

三つ目は「名声超十方 究竟靡所聞」の箇所です。親鸞聖人は正信偈で「重誓名声聞十方」と謳われ、十七願の大切さを確認しています。「教行信証」の行巻に十七願を取り挙げています。浄土三部経の素晴らしさは名号によって諸有衆生を拯済すくう唯一の手立てを示しているからです。他の經典の多くは悟り目的地を示しているが、梯子手立てが外れているのです。私たちは阿弥陀仏の大行十七願を聞くところから始まるのです。「聞其名号」からです。十方諸仏が阿弥陀仏を讚え名号を持って我等諸有衆生を護持し養育しているのです。そうであるから特に十七願の働きが無ければ四十八願全体が霞んでしまうのです。

7

今月の住取雑感は。

住取の頭が、遅めの夏休みに

入ったのでお休みさせて頂きま

比叡の喝が又要です。

十月の行事

- ・二日 勉強会
- ・十一日 写経会
- ・十二日 勉強会・はじめの一步
- ・二十日 草取り・寺カフェ
- ・二十七日 日曜法座
- ・ヨガ 一、五、二十九日

発行

浄土真宗本願寺派(西)
西光寺

〒二九〇一〇〇二四
千葉県市原市根田

七二三一一



TEL : 0436-22-7412

FAX : 0436-24-1652

HP : <https://www.saikohji.net>

MAIL : saikohji@saikohji.net